

粉末培地

品名	製品コード	包装	希望入価	使用法
無血清培地 炭酸水素ナトリウム不含 <b>SFM-101 培地</b> 「ニッスイ」 SFM-101 "Nissui"	05963	1L用	9,000 円	<ol style="list-style-type: none"> <li>基礎培地1瓶の全量 (12.5g) を蒸留水約900mLに完全に溶解する。CO<sub>2</sub>ガスでpHを6.0ぐらゐまで下げると溶解しやすくなる。</li> <li>サプリメントAに蒸留水10mLを加え、完全に溶解する。</li> <li>基礎培地にサプリメントA、B全量を加え、さらに炭酸水素ナトリウムを適量 (培地1L当たり1~1.5gを加えた場合、5%CO<sub>2</sub>ガス下、37°Cでの培地pHは7.1~7.4になる) 加え、蒸留水で全量を1,000mLにする。</li> <li>十分混和後、直ちにろ過滅菌する。</li> <li>培地調製後、すぐに使用しない場合は、密栓して冷暗所 (2~10°C) に保存する。</li> </ol> <p><b>注意</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>培地をろ過滅菌する際、タンパク質成分のフィルターへの吸着を避けるために、タンパク質低吸着フィルターを使用する。</li> <li>一度溶解したサプリメントAを使いきれない場合は、-20°C以下に保存すれば再度使用できる。ただし、くり返し凍結融解することはお避ける。</li> <li>調製した培地の保存は2ヵ月以内とする。</li> </ol>
組	成	摘 要		
<p>〔セットの内容〕</p> <p>基礎培地……12.5g (1L用) ×1本 サプリメントA……10mL用 (1L用) ×1本 サプリメントB……5mL (1L用) ×1本</p> <p>基礎培地 12.5g (1L分) 中</p> <p>塩化ナトリウム……6,000mg 塩化カリウム……400mg 塩化カルシウム (無水) ……100mg 硝酸カルシウム (四水和物) ……50.4mg 硫酸マグネシウム (無水) ……71mg リン酸二水素ナトリウム (二水和物) ……75mg リン酸水素二ナトリウム (二水和物) ……502mg 亜セレン酸ナトリウム……0.002mg L-アルギニン……100mg L-アルギニン塩酸塩……78mg L-アスパラギン (一水和物) ……43.4mg L-アスパラギン酸……10mg L-システイン塩酸塩水和物 ……15.7mg L-シスチン二塩酸塩……32.5mg L-グルタミン酸……10mg L-グルタミン……600mg グリシン……10mg L-ヒスチジン……7.5mg L-ヒスチジン塩酸塩水和物 ……21mg L-ヒドロキシプロリン……10mg L-イソロイシン……51mg L-ロイシン……51mg L-リジン塩酸塩……56.5mg L-メチオニン……15mg L-フェニルアラニン……23.5mg L-プロリン……15mg L-セリン……30mg L-トレオニン……49mg L-チロシン……28mg</p>	<p>L-トリプトファン……7.5mg L-バリン……48mg ρ-アミノ安息香酸……0.5mg D-ビオチン……0.2mg 重酒石酸コリン……0.9mg 塩化コリン……26.5mg 葉酸……1mg myo-イノシトール……18.5mg ニコチン酸アミド……1mg パントテン酸カルシウム……0.6mg ピリドキサール塩酸塩……0.5mg ピリドキシン塩酸塩……0.5mg リボフラビン……0.15mg チアミン塩酸塩……1mg シアノコバラミン……0.004mg ブドウ糖……2,000mg ピルビン酸ナトリウム……110mg コハク酸……37.5mg コハク酸二ナトリウム (無水) ……50mg ヒポキサンチン……0.025mg チミジン……0.013mg グルタチオン……0.5mg プトレッシン二塩酸塩……0.013mg ジヒドロキシエチルグリシン ……1,800mg フェノールレッドナトリウム塩 ……5mg</p> <p><b>サプリメントA (凍結乾燥品)</b> 10mL用 (1L用) 中</p> <p>インシュリン (ウシ) ……10mg トランスフェリン (ヒト・ホロ型) ……10mg</p> <p><b>サプリメントB (液状)</b> 5mL (1L用) 中</p> <p>モノエタノールアミン……20mg</p>	<p>SFM-101 培地「ニッスイ」は、RPMI 1640 とイーグル MEM を等量混合したものにチミジン、セレンなど数種の成分を加え、アミノ酸量も再調整したものを基礎培地とし、これにインシュリン、トランスフェリンおよびモノエタノールアミンを加えた無血清合成培地である。</p> <p><b>特長</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>インシュリン、トランスフェリン以外のタンパク質成分を含んでいないため、FBS やアルブミンのようにロット間差による細胞増殖能の変動という問題が無い。</li> <li>含有タンパク質濃度が低いので、培養上清液から細胞産性物質を回収する際の精製が非常に簡単である。</li> <li>マウスハイブリドーマ細胞の増殖促進と抗体産生能向上を目的に調製されているが、ヒトリンパ球系の細胞等にも広く応用できる。</li> <li>マウスミエローマ P3U-1、NS-1 細胞を親株としてハイブリドーマ細胞を作る際には、HAT 選択が不要である。さらに、これら細胞をフィーダー細胞として用いることにより、ハイブリドーマ細胞のクローニングを行うことができる。</li> <li>基礎培地とサプリメントから成るため、培地の調製が容易である。</li> </ol> <p><b>注意</b></p> <p>本基礎培地は亜セレン酸ナトリウムを含有しているが、極微量 (0.00011%以下) のため、医薬用外毒物には該当しない。</p> <p><b>貯法</b></p> <p>冷暗所 (2~10°C) に保存。</p> <p><b>使用期限</b></p> <p>製造後1年間。</p>		